

平成27年3月 マンスリー レポート

集計企業数 **60** 社

① 売上高・前年同月比

	全 店			既 存 店	
	売上高	構成比(前月)	前年同月比(前月)	売上高	前年同月比(前月)
総 額	55,811,495 万円	100.0%	97.9% (102.9%)	54,042,618 万円	96.5% (100.9%)
食 料 品	47,217,171 万円	84.6% (85.8%)	100.3% (103.5%)	45,603,009 万円	98.6% (101.3%)
農 産	7,172,182 万円	12.9% (12.8%)	104.6% (103.1%)	6,927,903 万円	102.6% (100.8%)
水 産	4,782,190 万円	8.6% (8.4%)	106.2% (107.1%)	4,612,541 万円	104.0% (104.5%)
畜 産	5,774,076 万円	10.3% (10.8%)	108.2% (107.4%)	5,559,161 万円	105.9% (104.8%)
惣 菜	5,270,677 万円	9.4% (9.6%)	106.8% (109.4%)	5,049,476 万円	105.2% (106.6%)
日配食品	10,306,847 万円	18.5% (18.7%)	101.1% (101.6%)	9,971,026 万円	99.4% (99.5%)
加工食品	13,911,199 万円	24.9% (25.5%)	91.3% (100.5%)	13,482,903 万円	89.9% (98.5%)
生活関連	3,571,848 万円	6.4% (6.3%)	81.9% (97.8%)	3,492,531 万円	81.5% (97.2%)
衣 料 品	1,670,724 万円	3.0% (2.6%)	87.3% (96.0%)	1,655,036 万円	88.2% (97.3%)
そ の 他	3,351,752 万円	6.0% (5.3%)	91.7% (102.3%)	3,292,042 万円	91.8% (102.4%)

② 数 値

全店総売上高	55,811,495 万円	店 舗 数	4,772 店舗
総売場面積	9,346,534.1 m ²	総従業員数	252,682 人

店舗平均月商	11,695.6 万円	平均客単価 (前年同月比)	1,861 円 (97.0%)
月間m ² 売上(前月)	6.0 万円 (5.5 万円)	平均店舗面積	1,958.6 m ²
月間坪売上(前月)	19.7 万円 (18.0 万円)	パート比率(前月)	77.9% (77.9%)

注) 総従業員数…パート・アルバイト数は、8時間換算しています

《 全体概況 》

- ・3月は西日本を中心に高気圧に覆われる日が多く、日照時間もかなり長い日が多かった。また北日本・東日本でも平均気温が高い日が多く、特に北日本は統計開始以来3月として最高の気温となった。
- ・各社とも昨年の消費税増税前の駆け込み需要の反動対策として、家庭内ストック商品中心に販促を強化、有名メーカーフェアや厳選値下げ、月末には別版チラシなどを実施した。

《 商品動向 》

○ 農産

- ・葉物野菜（ほうれん草、小松菜など）が好調、トマトも引き続き堅調。
- ・大型野菜（キャベツなど）の動きが鈍い。
- ・苺が入荷減もあり相場高で不調。リンゴ、デコポン、バナナは良好。

○ 水産

- ・刺身関連は引き続き全般に好調。季節商品のブリも動き順調。
- ・殻つきの生ガキ、薫焼きの鰹のたたきなどのこだわり商品の投入がヒット。

○ 畜産

- ・アメリカ産豚肉の集荷不安から販促頻度減少のなか、国産豚肉が大きく伸長。
- ・銘柄牛、銘柄豚など高品質商品が堅調。
- ・牛ステーキも良好。

○ 惣菜

- ・握り寿司、手巻き寿司など寿司関連が良好、特に雛祭りもあり、ちらし寿司が好調。
- ・鶏から揚げ（国産、輸入物）、やきとりも好調。
- ・たらの芽の天ぷらの商品動向良好。
- ・筍、あさり、菜の花、豆ごはん、赤飯など春メニューを展開。

○ 日配・加工食品

- ・飲料、ラーメン、缶詰など家庭内ストックの利く商品が大幅減。
- ・乳酸菌飲料、機能性ヨーグルトなどが引き続き好調。
- ・マスコミ効果もありプレミアムオイル（オリーブオイル、ココナッツオイル、エゴマ油など）が引き続き堅調。
- ・4月から値上げ予定のケチャップなども好調。

○ 「雛祭り」について

- ・雛あられ、飾り菓子、桃の花などが昨年比増。
- ・ちらし寿司（海鮮、和風など）は大きく伸長し売上に寄与。
- ・子供向けだけでなくファミリー向けや大人女子会向けなどの企画投入。ちょっとおしゃれな「大人の雛祭り」提案が支持された。

○ 「その他マーケット」について

- ・ホワイトデーは今ひとつ盛り上がり不足。
- ・お彼岸はおはぎ、仏花が好調に推移、特に国産系おはぎ伸長。
- ・月後半（特に最後の3日間）は消費税増税前の駆け込み需要への対策を実施したものの、日用雑貨、加工食品を中心に大幅減。

以 上